

報道関係者 各位

2020年4月21日
BIMobject Japan 株式会社

製品情報を BIMobject Cloud® でスピーディにワールドワイドに届ける 新製品・抗ウイルス製品の掲載無料サービスを開始 ～対面での顧客接点激減をデジタルの力で補う新手法～

デジタルイゼーションをビジョンの一つに掲げる野原グループの BIMobject Japan 株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：東 政宏)は、クラウドサーバー上のデジタルコンテンツプラットフォーム「BIMobject Cloud®」(<https://www.bimobject.com/ja>)において、**2019年度及び2020年度発売の新製品(建材、設備、家具など)・抗ウイルス製品を対象とした、「掲載無料サービス」(最大10アイテム)を2020年4月21日から開始いたします。**お申込みいただいたメーカー様の CAD データや PDF、画像データなど、**BIM オブジェクト以外のデータも幅広く対象とし、2020年9月30日までの間、「BIMobject Cloud®」に無料掲載、「BIMobject Cloud®」上の製品ページも無料で作成でき、製品情報の新たな発表の場として世界180万人を超える私たちのユーザー様(設計/建設会社)に披露できます。**(BIMに関する用語説明は別紙2を参照)

新型コロナウイルスの猛威は、日常生活から企業活動にまで甚大な影響を及ぼしています¹⁾。特に企業活動においては、建築や建材分野における展示会やイベントの開催が中止、延期が相次いでいます。

また、外出自粛によりショールーム来場者が減少、海外渡航も延期になるなど、**対面での顧客接点が激減し、メーカー様にとっては「新たな製品を発表する場」、設計/建設会社様にとっては「新たな情報を獲得する場」の機会が失われつつあります。**

私たちは、このような情勢下であるからこそ、衣食住の「住」を支える建設に必要な製品情報の充実と進化を継続していくため、本サービスを通じて、多くのメーカー、設計/建設会社の皆さまの **BCP(事業継続計画)実行をバックアップ**していきたいと考えています。



【お申込先】 <https://bimobjectjapan.typeform.com/to/ASM7eY> ※締切：2020年6月30日

新型コロナウイルス感染拡大防止と事業継続にデジタルが担う役割

諸外国では、すでに都市封鎖や外出規制が実行されている欧州(イタリア、スペイン、フランス、など)を中心に、在宅勤務などのスマートワークが増えていることが影響してか、**BIMobject Cloud®上からの BIM オブジェクトダウンロードは2月からの約2ヶ月間で約200%の成長率を記録しており、設計士がデジタル上で積極的に製品情報を収集していることが分かります。**

私たちは、「BIMobject Cloud®」が国内メーカーの優れた製品をより多く世界中に知っていただく場所として、新型コロナウイルス感染拡大予防と企業の事業活動継続を両立させる**デジタル BCP(事業継続計画)ツールの一つにもなるのではないかと考えています。**

期間限定 | BIMobject Cloud® 新製品・抗ウイルス製品を対象とした掲載無料サービス

1. サービス対象

新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、新製品発表の場に困っている、または抗ウイルス製品をお持ちの建材メーカー様

2. サービス内容

2020年9月30日までの間、今季(2019年度および2020年度)の新製品及び抗ウイルス製品(最大10アイテム)について、メーカー様がお持ちのCADデータやPDF、画像データなど、BIMオブジェクト以外のデータも幅広く対象とし、BIMObject Cloud®に無料掲載。BIMObject Cloud®上の製品ページも無料作成。

【ご注意ください事項】

- ・最大対応点数は10アイテムとさせていただきます。
- ・既にお持ちの製品データファイルの形式、ファイル数は問いません。(DWG, PDF, JPEG, RFA, GSM など)
- ・本サービスにおいて、BIMObject Cloud®に掲載を希望される製品のBIMオブジェクトは、弊社では作成できかねます。BIMオブジェクトが必要な場合は、ご相談ください。

▼ご連絡先

japan@bimobject.com

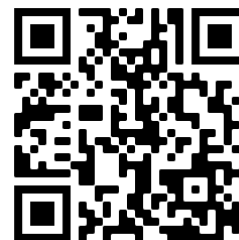
- ・BIMObject Cloud®に掲載後、ご利用いただける機能は通常の有償契約版に比べ、一部制限がございますが、掲載データのダウンロード数や新たなリードを獲得いただくためのメイン機能はすべてお使いいただけます。

3. 申込方法

以下のURLをクリックいただくか、QRコードからお申込みください

▼申込先 URL

<https://bimobjectjapan.typeform.com/to/ASM7eY>



4. 申込期間

2020年4月21日～同年6月30日

【ご注意ください事項】

- ・先着順のご対応とさせていただきます、お申込みが殺到した場合、お申込み期間の途中でも締切らせていただくこともあります。

5. BIMObject Cloud®でできること

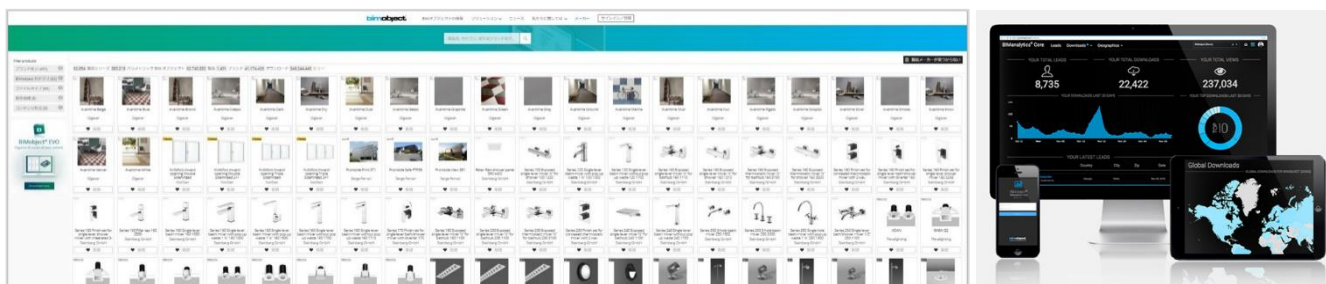
- ・自社製品情報の新たな発表場所の確保²
- ・掲載データのプレビュー数、ダウンロード数の確認

6. その他

詳細は別紙1をご確認願います。

BIMはメーカーの次世代ツール ～デジタルの力を営業機会の創出に活用～

BIM(ビム/Building Information Modelingの略)は、3Dの建築モデルを使って建設プロジェクトにおける設計情報と建材や設備の属性情報を一つのデータに集約管理するソリューションです。そして、BIMが一般的となっている欧米では、**BIMObject Cloud®がメーカーの新たなマーケティングプレイス**となっています。



BIMObject Cloud®は、世界の建設資材や設備等のメーカー製品のBIMコンテンツ(製品のデジタルデータ)を掲載する世界最大のプラットフォームです。メーカーは建材等のBIMオブジェクトを掲載し、世界中の登録会員(建築家、エンジニア、設計者など180万人)がダウンロード、掲載メーカーはそのダウンロード情報をマーケティングに活かしています。実際、欧米メーカーは自社製品をBIMオブジェクトとしてグローバルサイトに掲載し、ダウンロードデータをきっかけに、東南アジア市場にも続々進出しています。

私たちは、新型コロナウイルスが世界で猛威を振るっている情勢下においては、**BIMで自社製品をデジタル経済に流通させることが、リアルな経済活動・市場にも好影響を及ぼす機会につながる**と考えています。

国内においては、国土交通省の主導により建築分野(設計・施工・維持管理)でのBIM利活用が一気に普及するものと期待されています。私たちはより一歩先に進み、このBIMを設計事務所やゼネコン、建物管理会社が設計施工や維持管理業務の効率化に使うだけでなく、グローバル化とデジタル経済が進行する中で、国内メーカーの優れた製品をより多く世界中に知っていただくための次世代ツールとして、マーケティング・販促活動のサポートをして参ります。(詳細は別紙3を参照)

BIMobject Japan 株式会社について

建設業を主要事業とする野原グループは、イノベーション・デジタルイゼーション・グローバルイゼーションをビジョンとしております。

2017年12月、建設に関わる諸情報をデジタル化し国内におけるBIM活用をサポートする目的で誕生したのがBIMobject Japan株式会社です。BIMobject Japanは、BIMobject社が世界をリードしてきたテクノロジーと、野原グループが1947年の創立以来(創業1598年)、日本の建設文化に貢献し得られた信用・信頼を融合させ、国内建設業界の重要なデジタル情報の集まるプラットフォームを目指します。

私たちは、建物のライフサイクルマネジメントにおいて重要な情報元となる建設資材や設備等のメーカー製品情報のデジタル化を事業の根幹とし、BIMobject社のグローバルな、先進的で拡張性のあるクラウドソリューションを通じ、日本における建設情報のデジタル化と情報価値の最大化に貢献します。

同時に、日本企業のグローバルデジタルマーケティングを支援し、優れた製品をデジタルデータとしてスピーディに全世界にお届けします。

【BIMobject Cloud®公式サイト】 <https://bimobject.com/ja>



【会社概要】

本社：東京都新宿区新宿 1-1-11

資本金：274,214,025円

代表取締役社長：東政宏

野原ホールディングス株式会社について

創業420年の歴史をもつ野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。

近年は、イノベーション・デジタルイゼーション・グローバルイゼーションをビジョンとし、ユニークな事業の創出を目標に掲げております。東南アジアを中心とした海外展開をはじめ、プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や建設情報のデジタル化を目指す新会社「BIMobject Japan株式会社」、グッドデザイン賞受賞商品のみを販売する国内初のデザインショップ「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」、特別な思いと時間をシェアする場所「レンタルキッチンスペース Patia」、新しい表現を模索する人たちのための自由な発想に寄り添う壁紙「Wh0」など、新規事業を展開しています。

【WEB】 <https://www.nohara-inc.co.jp>



【BIMobject Cloud®に関するお客さまからの問合せ先】

BIMobject Japan 株式会社

メール：japan@bimobject.com

【本リリースに関する報道関係者からの問合せ先】

野原ホールディングス株式会社

社長室(担当：齋藤、青木)

TEL：03-6328-1576

¹ 帝国データバンクの発表によれば、建設業で74%が悪影響を実感、今後の業績悪化は全業界でトップとなっています。
<https://www.tdb-di.com/2020/04/sp20200403.pdf>

² BIMobject®への自社製品BIMデータの掲載が、短時間でワールドワイドに自社製品を知ってもらう機会に繋がることがわかっています。
<https://nohara-inc.co.jp/news/release/3177/>